

アイ・シーたんなんだより 公立丹南病院



2009年10月4日の職員によるバーベキュー大会

放射線室の紹介

放射線室長 木下 喜一



放射線室は現在、放射線技師7名(男性4名、女性3名)、受付1名の合計8人で放射線業務にあたっています。業務内容は一般撮影、透視撮影、CT検査、MRI検査、アンギオ検査、骨塩定量検査、手術用イメージ透視、ポータブル撮影、などです。開院初年度放射線検査総件数は2万1381件でしたが、徐々に伸び昨年度は4万4244件でその内時間外の件数は1943件となっています。

本年度より新たに導入された二点を紹介します。一点目は当直体制の導入です。いままでは時間外救急患者さんの放射線検査は技師の呼びだしで対応していましたが、当直体制にすることで、より迅速な検査が24時間対応可能となります。二点目はフィルムレス化です。これまでのレントゲンフィルムをなくし、代わりにパソコンでレントゲン写真が診れるようになりました。レントゲンフィルムは撮影枚数が多くなるとかさばり重くなります。それらの持ち運びがなくなり、患者さんの負担軽減に繋がります。また病院内では診療用モニターが設置されているところであればいつでも画像が参照できるので、診療に對し大きなメリットになると思われれます。なお画像は電子データで保存されるため他院に貸し出す際はCDでの提供となります。

近年マンモグラフィ(乳房撮影)検査の重要性が取りざたされており、当院もマンモグラフィ検査施設認定を受けて4年が経ち、開院当初に比べればはるかにマンモグラフィ検査を受ける方は増えてきております。しかしまだ福井県の乳がん検診受診率は20%に満たない状況です。現在福井県から検診対象者に無料クーポン券が配布されており、当院では女性技師によるマンモグラフィ検査を実施しておりますので、これを機に皆様には安心して乳癌検診を受けていただきたいと思っております。

また2008年4月から施行されている新しい特定健診制度にメタボ健診があります。メタボリックシンドロームは診断基準の必須項目となる内臓脂肪蓄積(内臓脂肪面積 100cm^2 以上)のマークとして、ウエスト周囲径があり男性で85cm、女性は90cm以上で「要注意」となりますが、当院ではCTによる内臓脂肪蓄積計測ソフトを導入しておりますので、ぜひ一度正確な内臓脂肪面積を計測してはいかがでしょうか。放射線室では各放射線検査を安心して受けていただくよう心がけております。疑問や不安に思う事がありましたら、気軽に声を掛けていただきたいと思います。

摂食機能訓練チーム会の紹介

こんにちは、私たちは摂食嚥下チーム会です。今回は私たちの活動を紹介します。

摂食嚥下チーム会は、耳鼻科Dr、看護師、栄養士、放射線技師、リハビリテーションスタッフ（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）といった幅広い職種から構成されており、摂食嚥下障害の方の診察、評価、摂食嚥下リハビリを行っています。

摂食嚥下障害とは、「口から食べる機能の障害」のことです。最近ではテレビでも摂食嚥下障害という言葉が出てくるようになり、知名度が上がってきていますが、まだまだご存じでない方もおられると思います。

摂食嚥下障害は低栄養・脱水や、肺炎のような身体へ悪影響をおよぼすことがあります。また、食事は生活の中での最大の楽しみといわれており、食べられないということは精神的にとっても辛いことです。

では、どのような方に嚥下障害が疑われるかといいますと、「食事にムセる」、「食事中、食後に声に変化する」、「痰の量が増える」、「喉に食物の残留感がある」、「食事の疲労感が強い」等の症状がみられる方に注意が必要となります。もし、このような症状でお困りの場合は、いつでも摂食嚥下チーム会にご相談ください。

現在は入院中の方を中心に援助を行っていますが、在宅にも摂食嚥下障害を患っており、困っている方がたくさんおられます。今後、在宅での援助が行えるように取り組んでいきたいと考えております。



院内保育所「きらら保育園」の紹介

平成20年10月27日より公立丹南病院に勤務する職員の家族(0歳から就学前まで)を対象に院内保育所「きらら保育園」がオープンしました。当初は利用児童1人に対し保育士1名という1対1のゆったりとした保育からスタートしましたが、現在(平成21年11月)では登録児童が47名、利用者は一日平均約8名に増え、3名の常勤保育士と笑顔にあふれる毎日をおくっています。

子供たちは毎日元気いっぱいにお散歩、ごっこ遊び、ブロック、お絵かき、ボール遊びなどをしながら保護者のお迎えまでの時間を保育士と一緒に遊んで過ごして待ちます。かわいい子供たちが泣いたり笑ったり怒ったり、ありのままの感情をぶつけてくる純粋な姿にとても心が洗われる毎日です。異年齢の集団のなかで、小さな年齢の子供たちは食事の挨拶や、衣服の着脱、遊びなどさまざまな事を大きい子供たちの動作から習得して保育士たちもびっくりです。

また、年間行事として、クリスマス会や夏祭り等季節に合った行事を企画し、子供たちや



保護者が一緒になって楽しめるイベントも行っております。クリスマス会ではサンタさんからのプレゼントに子供たちは大喜びでした。夏祭りでは模擬店やスイカ割り企画し家族とともに楽しんでいました。

家庭的なぬくもりの中で、ひとりひとりの子供たちがゆったりとした生活を送り、充実した意識の中から想像力豊かな心を育てるように私たち保育士も手助けをしていきたいです。

子育てをしながら働く職員が安心して仕事に専念できるように、これからも保育士一同応援していきたいと考えております。

公立丹南病院

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31

公立丹南病院

TEL:0778-51-2260 FAX:0778-52-8620
ホームページ:<http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/tannan/html/>
メールアドレス:tannan-info@jadecom.or.jp

公立丹南病院 在宅事業部

居宅介護支援事業所

訪問看護ステーション

〒916-0021 福井県鯖江市三六町1丁目3-16-101
TEL:0778-52-2050 FAX:0778-52-2151
メールアドレス:tannan-zaitaku@jadecom.or.jp

公立丹南病院 通所リハビリテーションセンター なごみの里

〒916-0021 福井県鯖江市三六町1丁目2-31
TEL:0778-51-5234 FAX:0778-51-8242
メールアドレス:tannan-nagomi@jadecom.or.jp

